

学校法人冲永学園 2020 年度事業報告書

1. 法人の概要 (2020 年 5 月 1 日現在)

・設置する学校・学部・学科等と入学定員、学生数の状況

学校名・学部・専攻名	入学定員	入学者数	収容定員	在学者数
帝京短期大学（専攻科含む・通信教育課程除く）	495	384	1,070	780
生活科学科	170	129	340	290
生活科学専攻	70	67	140	164
食物栄養専攻	100	62	200	126
こども教育学科こども教育専攻	50	55	100	102
ライフケア学科	170	148	510	327
臨床検査専攻	80	87	240	176
柔道整復専攻	60	47	180	116
柔道整復専攻（二部）	30	14	90	35
専攻科こども教育学専攻	50	23	50	27
専攻科臨床工学専攻	40	25	40	26
専攻科養護教諭専攻	15	4	30	8
こども教育学科通信教育課程	200	15	700	105
帝京八王子高等学校	120	157	360	378
帝京八王子中学校	40	25	120	81
帝京めぐみ幼稚園	25	46	80	141
帝京にしき幼稚園	70	66	240	233

(注)通信教育課程の入学者数は前期入学者のみ。幼稚園の入園者数は3歳児のみ。

・役員概要

理事長：冲永寛子、常務理事：冲永佳史
 理 事：勝健一、渡邊正光、内田れい子
 監 事：安西信雄、三谷章

・教職員の概要

学校名	学長・校長・園長	所在地	教員数	職員数
帝京短期大学	冲永 寛子	東京都渋谷区本町 6-31-1	60	28
帝京八王子高等学校	岩崎 弘	東京都八王子市上川町 3766	25	3
帝京八王子中学校	岩崎 弘	東京都八王子市上川町 3766	9	1
帝京めぐみ幼稚園	溝口 綾子	東京都渋谷区本町 6-34-18	12	0
帝京にしき幼稚園	齊藤美代子	東京都品川区旗の台 6-5-30	21	0

2. 事業の概要

(1) 教育研究活動 (帝京短期大学)

① 国家試験合格者数・合格率

ライフケア学科 2020 年度卒業生の国家試験合格者数・合格率は下記の通りである。補講、模擬試験の頻度を増やす等教員の努力により、3 専攻とも全国平均を上回る国家試験合格者を達成した。

<2020 年度卒業生>

	国家資格	合格者数	合格率	全国平均
臨床検査専攻	臨床検査技師	36 名	94.7 %	91.6 %
柔道整復専攻	柔道整復師	31 名	91.2 %	85.6 %
専攻科臨床工学専攻	臨床工学技士	21 名	100.0 %	91.2 %

② 資格取得者数

2020 年度卒業生において、所定の単位を修得し目指していた資格を取得した学生数は下記の通りである(各専攻とも 9 月卒業生を含む)。

- ・生活科学科
生活科学専攻 養護教諭二種 23 名
食物栄養専攻 栄養士 62 名
- ・こども教育学科
こども教育専攻 幼稚園教諭二種 38 名
- ・専攻科こども教育学専攻 保育士 23 名
- ・こども教育学科通信協教育課程 幼稚園教諭二種 8 名 保育士 13 名
(上記のうち 5 名が両方の資格を取得)
- ・専攻科養護教諭専攻 養護教諭一種 4 名

③ 就職率

2020 年度卒業生の 2021 年 5 月 1 日現在の就職率は 95.2%(就職希望者数 227 名に対して内定者数 216 名)である。また、実就職率は 86.7%(進学者を除く卒業生数 249 名に対して内定者数 216 名)となった。就職率は前年度比△0.5%、実就職率は前年度比△2.7%となった。

(2) 施設設備等

① 帝京短期大学

2020 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の中で学びを止めないための各種

対策を実施した。4月よりオンデマンド授業基盤となるシステム(Microsoft 365)の導入を行った。同システムの導入により、教員-学生間連絡基盤の構築・学生へメールアドレスの貸与及び講義資料のインターネット経由配布などのサービスを提供できるようになった。授業基盤システムをより活用するために発信するための設備導入も実施した(会議用カメラシステム、大画面ディスプレイ、配信用パソコン、Webカメラ及びインカムマイク)。学務情報システムも拡充を行い、WEBポータルによる成績通知閲覧を可能にした他、電子シラバスへの移行も予定している。

図書館については、新型コロナウイルス感染症対策で一時期休館にしたこと等により2020年度の来館者数は6,920人と例年の1万人超から低下、また、貸出書籍数も3,838冊と例年の6割弱となった。図書館内に設置したラーニングコモンズは少人数授業での利用を中心に学生のグループワークなど例年とほぼ同様の利用実績であった。

② 帝京八王子中学・高等学校

2020年度開始において5月末日まではコロナ禍による政府からの休校要請に応じ対面による授業を行わなかったが、生徒の学習が止まることのないように、全学年の生徒に対しそれぞれ、オンラインによる動画学習教材の活用、オンライン会議アプリZoomを使つてのホームルームや学習状況の確認など、既存施設を有効に使用し学生指導を行った。また、この期間を使い、施設の点検、修繕を行った。対面授業再開後も、年間における授業時間数を例年同様となるように登校日を設定し、対面授業を実施してきた。その際には、消毒用アルコール、サーキュレータの設置等、生徒が安心して登校できるよう新型コロナウイルス感染症対策に努めた。広報活動もインターネットによる展開を強化し、オンラインによる学校説明会やZoomによる個別相談を実施、本校ホームページや受験情報サイト等で、コロナ禍中の本校での取り組み・対応が広く周知されるよう努めてきた。

③ 帝京めぐみ幼稚園 帝京にしき幼稚園

例年通りの保育活動は実施できなかったが、両園では新型コロナウイルス感染症対策の中で工夫をしいできる限りの保育活動を行った。帝京めぐみ幼稚園では動物介在教育、模擬お泊り保育、餅つき等、帝京にしき幼稚園では丸太小屋の設置、テレビ4台・DVD設置等施設の整備を行い園児の心を育む保育に努めている。

(3) 地域貢献 (帝京短期大学)

地域貢献事業は、渋谷区との協定(S・SAP)による①「ささはたっこ」(こども食堂)や②「六号坂通り花コミュニティ」(地域の美化環境貢献)③「ハチ公大学」などの他、④「ササハタハツ」(地域のまちづくり)⑤「地域の祭りイベント」⑥「オリパラ」⑦「ささはたカフェ」⑧「街のお手伝いマネジャー」⑨代々木警察ボランティアなどがある。その内③「ハチ公大学」や⑤「地域のお祭りイベント」、⑩代々木警察ボランティア等はコロナ禍で活動が中止となったが、①「ささはたっこ」や⑦「ササハタカフェ」、⑥「オリパラ」は最小限ではあるが実施でき、②「六号坂通り花コミュニティ」の活動も維持することができた。

2020年度の新しい成果は⑧「街のお手伝いマネジャー」で、週3回開催し多くの相談事に接することで街のニーズに対応した新たな展開に繋がっている。学生も「コロナ禍での地域づくりをどうするか」という課題に取り組んだ。四万十新聞バッグ製作と⑧「街のお手伝いマネジャー」での同バッグの配布はエコ効果と相まって好評であった。

3. 財務の概要(経年比較)

資産の状況

(単位：百万円)

項目	2018年度	2019年度	2020年度
固定資産	35,782	36,111	35,761
流動資産	1,377	1,483	2,101
資産の部合計	37,159	37,594	37,862
固定負債	105	112	101
流動負債	591	702	625
基本金	36,083	36,060	36,107
翌年度繰越収支差額	380	720	1,029
負債及び純資産の部合計	37,159	37,594	37,862

収支の状況

(単位：百万円)

項目	2018年度	2019年度	2020年度
資金収入総額	5,416	6,573	8,151
翌年度繰越支払資金	1,236	1,361	1,881
事業活動収入	2,490	2,464	2,389
事業活動支出	2,207	2,146	2,033
基本金組入額	△ 334	△ 2	△ 49
当年度収支差額	△ 51	316	307
翌年度繰越収支差額	380	720	1,029

以上